

第 2 回定例会一般質問項目

平成 28 年 6 月 22 日 (水)

午前 9 : 00 ~

質問 順番	議員名	項 目
1	上谷 政明 (一問一答)	1 近年各地で発生している大規模災害、特に震災の本市の対応について (1) 想定される規模に対する考えは (2) 住民支援の方法の考えは 2 本市の本庁舎問題について (1) 答申後の考えは (現状か進めるか) 3 入会地の解消について (1) 県との話し合いのその後の進捗状況は (2) 解消 (個人登記) の期日の確認
2	鵜飼 静雄 (一問一答)	1 再生可能エネルギーの取り組みについて (1) 太陽光だけでなく、また支援・普及だけでなく、本巢市に豊富にある地域資源を活用した新しいエネルギー＝再生可能エネルギーの計画的な推進を図ってはどうか (2) 再生可能エネルギーの導入目標設定は (3) 条例制定の考えは 2 地域に根ざした地域包括ケアシステムの推進について 地域包括ケアシステムの構築の考え、方針は 3 まちづくり条例の制定について (1) この間の「協議・検討」の状況は (2) 今後の方針・計画は 4 「淡墨桜の日」おもてなし事業のあり方について (1) 市議会を代表してあいさつした議長が、事前に飲酒していたことについて、どのように感じていますか (2) イベントの前に、一部の招待客と飲食をするというおもてなし事業のあり方について、どのように考えているか (3) 今後のおもてなし事業についての考えは
3	堀部 好秀 (一問一答)	1 市民発案事業について (1) 平成 27 年度の市民発案事業について、認可件数と事業内容はどのようなものがあるか (2) この事業に対する今後の取り組み方は 2 本巢消防事務組合について (1) 広域連携協議の進捗状況は (2) 広域連携についての課題は
4	江崎 達己 (一括)	1 小型無人機「ドローン」の導入について (1) 本市での小型無人機「ドローン」の導入検討の結果は (2) 今後の活用は 2 職員の業務に関連する資格の取得、認定について (1) 職員の業務に関連する資格取得状況は (2) 今後の取り組みは 3 移住、定住対策の取り組みについて (1) ハード面並びにソフト面での取り組みは

質問 順番	議員名	項目
5	鏑本 規之 (一問一答)	<p>1 「旧真正町地域での土地に関する問題2点についての認識」と「解決に向けて」について</p> <p>(1) 真正中学校グラウンド南にある雑木林の土地については、今どのように進めているか</p> <p>(2) 真正分庁舎北にあるテニスコートにおけるフェンス倒壊で所有者に代わり行政がフェンス撤去等の工事を行った「事務管理」で使用された費用徴収の進捗状況は</p> <p>2 教育長は教育に関する経験も豊かとのこと</p> <p>(1) 教育長の考える「教育」について</p> <p>(2) 保護者（PTA）と学校の関係性についての思い・考え・方針は</p> <p>(3) 他の3校のグラウンド芝生化を行う計画は</p> <p>3 根尾の四季彩館について</p> <p>(1) ホテル四季彩館の過去5年間の運営費・人件費等の経費は</p> <p>(2) ホテル四季彩館の実質的な赤字はいくらか</p> <p>(3) 建物も古くなり、より多くの経費が必要となるが、新たな改善策は</p> <p>(4) 新たな利用方法を考え市民に納得していただくか、民間に払い下げることも視野に入れなければいけないと思うが考えは</p> <p>4 合併特例債と新庁舎建設について 合併特例債の有効期限も間近に迫っていることを鑑み、新庁舎の建設についての考えと合併特例債の今後の使い道は</p>
6	船渡 洋子 (一問一答)	<p>1 防災対策について</p> <p>(1) まずは身近な断層を知り、きちんと活断層の位置を把握して、対策に生かすべきと考えるが、認識と対応については</p> <p>(2) 高齢者や障がい者など要支援者の把握、受け入れについての取り組みは</p> <p>(3) 事前の備えを地域ぐるみで考えて、訓練することや、自分の町は自分たちで守ろうという「近助」を想定した訓練も大切だが、これらへの取り組みは</p> <p>(4) 「感震ブレーカー」の設置費用の助成、家具転倒防止の助成はできないか</p> <p>(5) CCネットから「W i - F i」の接続が可能ではないかと思うが、整備できないか</p> <p>(6) 熊本地震を一つの教訓として、市長の所見は</p> <p>2 ひとり親家庭学習支援について 子どもの貧困対策については、今後、体制も整われ推進されていくと思うが、県の事業としてモデル的に始められているひとり親家庭学習支援事業を実施する考えは。また、生活困窮家庭の子どもに学習支援する制度があるが、このような制度を活用し、本市において実施する考えは</p> <p>3 手元に残せる婚姻届について 地元発信や観光促進・キャンペーンのためにアイデアを凝らした婚姻届を作成し提供している自治体等があるが、本市独自の記念に残る複写式の婚姻届を作成してはどうか</p>

第 2 回定例会一般質問項目

平成 28 年 6 月 23 日 (木)

午前 9 : 00 ~

質問 順番	議員名	項 目
1	高田 文一 (一問一答)	<p>1 市の防災対策について</p> <p>(1) 地域の防災力向上を図るための自主防災組織のリーダー研修や組織の充実対策は</p> <p>(2) 災害ボランティアの養成と登録の状況は</p> <p>(3) 緊急避難場所（自治会公民館）の耐震補強の現状は</p> <p>(4) 土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域への的確かつ細やかな情報伝達の方法は</p> <p>(5) 適時土砂崩落の調査が必要と思うが、森林セラピーロード（主に文殊の森）と林道（根尾地域）の現状や計画は</p> <p>(6) 災害弱者の避難を助ける「個別避難計画」の作成は</p> <p>(7) ライフライン、中でも「水」の必要性が被災者の叫びでしたが、市の水道管路の耐震化率と今後の計画は</p> <p>(8) 以上の実態と内容を勘案して、市の総合的な防災の考え方や方針は</p>
2	高橋 勝美 (一問一答)	<p>1 企業版ふるさと納税について</p> <p>(1) 市はどのような考えか</p> <p>(2) 中山間地域の自治体として、雇用創出につなげる地域再生計画を考えたかどうか</p> <p>(3) PPPを活用した地域再生の計画の考えは</p> <p>2 岐阜県の木質バイオマス発電、建設の補助制度について</p> <p>(1) もとす振興公社の四季彩館に計画したらどうか</p> <p>(2) 関連質問「シニア元気いきいき利用券」での、利用者また売上高はどうですか</p>
3	安藤 重夫 (一問一答)	<p>1 小柿地区内市道認定について</p> <p>市道で問題が発生しているとの事、現場住民の方々から側溝より悪臭が発生し、困っているとの訴えが上がってきていますが状況は。また、今後、それぞれの部局はどのように対応されますか。</p> <p>2 山口頭首工改修について</p> <p>現行の慣行水利権から許可水利権への移行等は</p> <p>3 犀川頭首工改修について</p> <p>(1) 現在までの経過は</p> <p>(2) 岐阜県土木事務所の河川計画は明確になりましたか。また、4者協議の経過は</p>

質問 順番	議員名	項目
4	若原 敏郎 (一問一答)	1 子育て支援への取組は (1) 幼稚園化された園は順調か (2) 放課後児童クラブの現状は (3) 市長の考える、理想の産み育てる環境づくりは 2 選挙権18歳の対応は 18歳以上の新たな有権者になる若者への投票への啓発や、市外居住者への投票依頼等は 3 熊本地震の教訓から何を学んだか (1) 熊本地震への支援と対応は (2) 市民の防災・減災意識の啓発と今後の取り組みは (3) 避難所の設置計画等と食生活に関する備えは (4) 災害弱者への配慮は (5) 熊本陸地断層地震の見解は